施設カルテ（評価シート）

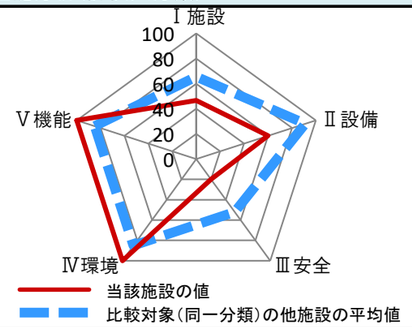
旧北河原小学校　　施設番号 051　　令和　6　.3.31時点

Ⅰ．施設情報・代表建物の情報

施設基本情報	施設名称	旧北河原小学校		
	代表所在地（地番又は住所）	北河原1517	代表建築年度	S59　（　1984　）　年度
	所管課	財産管理課	構造・階層	RC・3階建
	大分類（類型）	その他	経過年数	39　年
	中分類（機能）	その他	敷地面積	10,933.00　㎡
	配置形態・管理形態	単独　直営	延床面積	2,958.00　㎡
	建物所有状況	市所有	土地所有状況	市所有
	借受面積（賃借の場合）	－　㎡	借地面積（借地の場合）	－　㎡
	避難所指定の有無	あり	駐車可能台数	11　台

Ⅱ．施設性能、財務情報、供給情報分析　※端数処理の関係で合計と内訳、単位あたりの数値が一致しない箇所がある

■ 施設性能分析（評価大分類）



評価大分類項目	Ⅰ施設	Ⅱ設備	Ⅲ安全	Ⅳ環境	Ⅴ機能
当該施設の値	47	60	20	100	100
同一中分類の平均値	66	91	52	85	85

■ 財務情報（過去3年間平均）

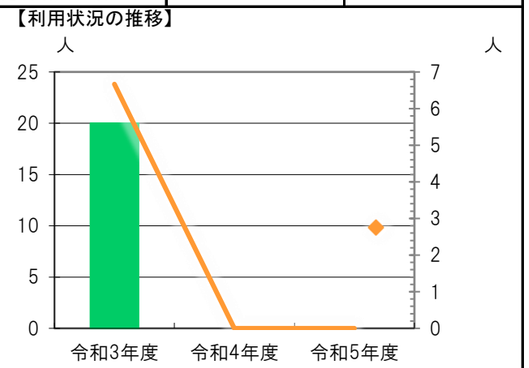
歳出		当該施設	同一中分類平均
歳出合計		5,070　千円	5,107　千円
内訳	人件費	1,597　千円	452　千円
	需用費	2,122　千円	656　千円
	委託料	1,332　千円	573　千円
	土地・建物賃借料	0　千円	2　千円
	工事請負費	0　千円	46　千円
	その他維持管理費	19　千円	1,693　千円
	指定管理料等	0　千円	1,687　千円
延床面積あたり（縦棒）		1,714　円	11,642　円
生徒・児童あたり（折線）		837,040　円	190,394　円

歳入		当該施設	同一中分類平均
歳入合計		43　千円	2,353　千円
内訳	施設利用	0　千円	2,403　千円
	その他	43　千円	25　千円
	補助金等	0　千円	0　千円
延床面積あたり（縦棒）		15　円	1,059　円
生徒・児童あたり（折線）		6,450　円	1,305　円

■ 供給状況（過去3年間の平均）

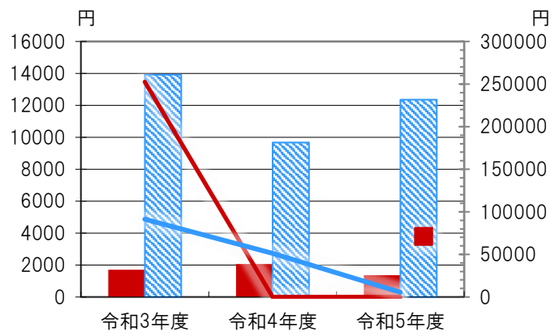
利用実績	当該施設	同一中分類平均
児童・生徒・園児数	7　人	20　人
学級数	1　組	2　組
開館・提供日数	103　日	141　日
年間延利用者数	－　人	47,485　人
年間利用・給食件数	－　件	2,260　件
資料数	－　点	－　点
入居戸数	－　戸	－　戸
生徒・児童数（縦棒）	7　人	6,228　人
1学級あたり人数（折線）	7　人	24　人

【利用状況の推移】

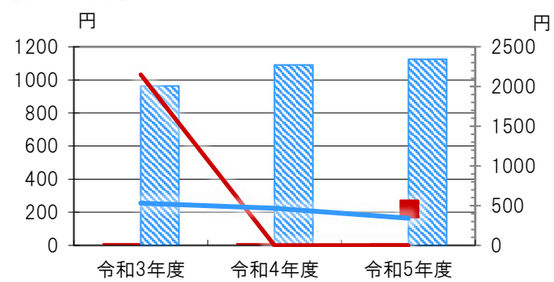


凡例　生徒・児童数（縦棒）人　1学級あたり人数（折線）人

【歳出の推移】



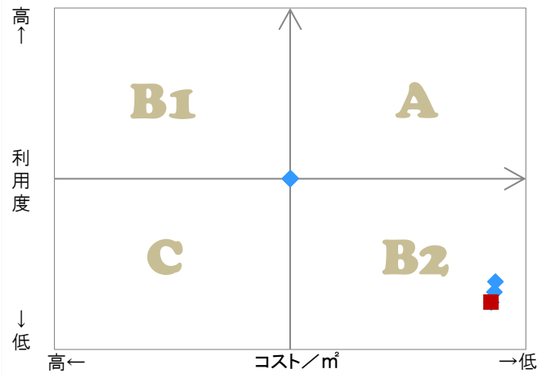
【歳入の推移】



凡例　当該施設　延床面積あたり　生徒・児童あたり(折線)
分類平均　延床面積あたり　生徒・児童あたり(折線)

Ⅲ．施設評価結果によるポートフォリオ（機能別評価）

■ 費用対効果分析【供給グラフ折線×㎡あたり収支（工事請負費除く）による比較】



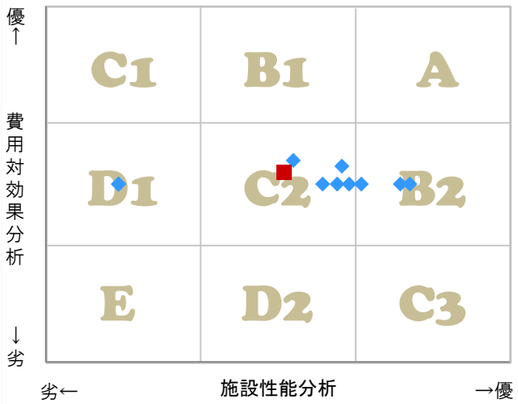
【当該施設の評価】 B2

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例：■…当該施設　◆…比較対象（同一分類）の他施設

※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。

■ 一次評価【費用対効果分析×施設性能分析による比較】



【当該施設の評価】 C2

区分	対応	方向性の考え方
A	継続	現状維持・長寿命化を基本とする
B1	向上	施設性能の向上を検討する
B2	向上	費用対効果の向上を検討する
C1	改善	施設性能の改善を検討する
C2	改善	施設性能と費用対効果，両方の改善を検討する
C3	改善	費用対効果の改善を検討する
D1	見直し	施設性能の見直し（建替え改修等）を検討する
D2	見直し	費用対効果の見直し（機能移転等）を検討する
E	要見直し	施設性能と費用対効果，両方の見直しが必要である

凡例：■…当該施設　◆…比較対象（同一分類）の他施設

※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。

Ⅳ．機能及び施設の現状と課題

■現状における施設の課題と対応（現状で課題がない場合でも今後10～20年程度を想定して記載）

	機能（サービス）	施設（建物）
課　題	令和4年3月31日をもって旧北河原小学校は閉校となった。地域の意向や民間のニーズを踏まえ、新たな施設活用の方法を検討することが課題である。	校舎、設備の老朽化により、今後、修繕や更新に要する経費の増加が見込まれる。施設の維持管理経費の抑制と削減が必要である。
対応方針	令和4年3月に策定した「行田市学校跡地利活用基本方針」に基づき、検討を重ね、令和5年3月に「旧北河原小学校跡地活用計画」を策定し、公募を実施したところ跡地活用の事業者が決定した。今後は事業者により活用してもらいつつ、地元の活用にも供していく。	施設の維持管理や修繕に係る費用の抑制を図るため、民間事業者への貸付条件等を検討し公募した結果、電気料金と水道料金は一定の金額を市も負担することとなったが、基本的には民間事業者において施設管理をすることとなった。

施設カルテ（調査票）

旧北河原小学校　　令和　6 .3.31時点

Ⅰ施設・建物情報

施設基本情報	施設名称	旧北河原小学校		会計名	普通会計	
	施設番号	051		カルテ番号	047-040010-01-045	
	所在地（地番又は住所）	北河原1517		所管課	財産管理課	
	大分類	その他		中分類	その他	
	延床面積施設計	2,958.00	㎡	敷地面積	10,933.00	㎡
	建物所有状況	市所有		土地所有状況	市所有	
	うち借受建物面積		㎡	うち借地面積		㎡
	小学校区	南河原小学校通学区域		中学校区	南河原中学校通学区域	
	管理形態	直営		配置形態	単独	
	指定管理・委託先名					
	複合・併設の状況					
	避難所指定	あり		駐車可能台数	11	台

建物基本情報1 ※欄が不足する場合には4ページ目以降に続きを記載

1	建物名	特別教室棟		主体構造	RC	階数(地上・地下)	3	0	
	大規模改修実施年度		延床面積	2,367.00	㎡	建築年度	1984	年度	
	耐震診断・耐震補強	不要		不要		経過年数	39	年	
2	建物名	プロパン庫		主体構造	RC	階数(地上・地下)	1	0	
	大規模改修実施年度		延床面積	4.00	㎡	建築年度	1984	年度	
	耐震診断・耐震補強	不要		不要		経過年数	39	年	
3	建物名	体育器具庫		主体構造	CB	階数(地上・地下)	1	0	
	大規模改修実施年度		延床面積	52.00	㎡	建築年度	1985	年度	
	耐震診断・耐震補強	不要		不要		経過年数	38	年	
4	建物名	屋内運動場		主体構造	S	階数(地上・地下)	1	0	
	大規模改修実施年度	2014	延床面積	535.00	㎡	建築年度	1979	年度	
	耐震診断・耐震補強	実施済		実施済		経過年数	44	年	
5	建物名			主体構造		階数(地上・地下)			
	大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度	
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年	
6	建物名			主体構造		階数(地上・地下)			
	大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度	
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年	
7	建物名			主体構造		階数(地上・地下)			
	大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度	
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年	
8	建物名			主体構造		階数(地上・地下)			
	大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度	
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年	
9	建物名			主体構造		階数(地上・地下)			
	大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度	
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年	
10	建物名			主体構造		階数(地上・地下)			
	大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度	
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年	

施設カルテ（調査票）

Ⅱ　財務情報（コスト）

単位：千円（端数処理の関係で過去3年の平均と各年度の合計が一致しない箇所がある）

		過去3年の平均	令和3年度	令和4年度	令和5年度
運営人員	正規職員数	0.25人	0.17人	0.40人	0.17人
	再任用職員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
	会計年度任用職員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
施設運営人員 計		0.25人	0.17人	0.40人	0.17人
人件費		1,597	1,083	2,601	1,106
需用費【光熱水費】		1,829	2,138	2,043	1,305
需用費【修繕料】		267	614	0	186
需用費【その他】		27	79	2	0
委託料（施設維持管理）		1,332	1,082	1,463	1,451
指定管理料		0	0	0	0
土地建物等賃借料		0	0	0	0
工事請負費		0	0	0	0
その他維持管理経費		19	56	0	0
①歳出合計		5,070	5,052	6,109	4,048
施設利用収入		0	0	0	0
その他の収入		43	43	43	43
補助金等収入		0	0	0	0
②歳入合計		43	43	43	43

財務指標	施設収支（①-②）	5,027	千円	収支割合（②÷①）	0.8	%
	利用者あたりコスト	760,436	円/人	利用件（点）数あたりコスト	-	円/件
	1㎡あたりコスト	1,714	円/㎡	入居戸数あたりコスト	-	円/戸

Ⅲ　供給情報（利用）

※定員等については各施設に定めのある定員または過去3年間の平均値を記載

		定員等	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
施設利用状況	児童・生徒・園児数		20	人	0	人	0	人
	学級数		3	組	0	組	0	組
	開館・提供日数		200	日	55	日	55	日
	年間延利用者数			人		人		人
	年間利用・給食件数			件		件		件
	年間貸出資料数			点		点		点
	入居戸数			戸		戸		戸

運営情報	設置目的			
	設置根拠（設置条例等）			
	業務内容等	校庭及び屋内運動場をスポーツ団体等に貸出し		
	目的外使用	無	目的外の内容	
	運営時間（平日）	：　～　：	運営時間（休日）	：　～　：
その他制限等	建物解体等の制限	補助金による制限あり		
	その他特記事項	H25空調（普通教室）、H26空調（特別教室）・体育館耐震改修		

施設カルテ（調査票）

Ⅲ　供給情報（利用）続き

供給指標	過去3年の平均利用者数	7	人	過去3年の平均学級数	1	組
	過去3年の平均開館日数	103	日	過去3年の平均利用件数	-	件
	過去3年の平均貸出資料数	-	点	過去3年の平均入居戸数	-	戸

Ⅳ　施設性能調査結果

分類		内容	
Ⅰ施設	建物の外壁	建物の外壁修繕（外壁の塗り替え・張り替え等）は行っていますか。	
		回答	1
		【回答の内容】１：平成20年度以降に修繕を行っていない、又は平成19年度以前に修繕を行っている。　２：平成20年度以降に竣工、又は修繕を実施しているが、目視で確認できる劣化（ヒビ割れ・タイル浮きなど）がある。　３：平成20年度以降に竣工、又は修繕を実施しており、外壁に問題は無い。４：不明　５：該当なし	
		備考	
	建物の屋根・屋上	建物の屋根・屋上の防水工事は行っていますか。	
		回答	1
		【回答の内容】１：平成6年度以降に工事を行っていない、又は平成5年度以前に工事を行っている。　２：平成6年度以降に竣工、又は工事を実施しているが、雨漏りや目視で確認できる劣化（防水層の破損など）がある。　３：平成6年度以降に竣工、又は工事を実施しており屋根・屋上に問題は無い。　４：不明　５：該当なし	
		備考	
	耐震性能	建物は耐震性を有していますか。	
		回答	3
		【回答の内容】１：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が無い。　２：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が有る。又は、耐震改修する必要がない。３：新耐震基準に基づく建物である。　４：不明　※耐震基準が不明な場合は、建築年が昭和56年6月1日以降の場合は新耐震基準、それ以前の場合は旧耐震基準とした。	
		備考	
Ⅱ設備	冷暖房	冷暖房設備に支障はありますか。	
		回答	3
		【回答の内容】１：支障あり（備考欄に支障内容を入力してください）　２：支障はあるが軽微なもの　３：支障なし　４：不明　５：該当なし	
		備考	
	給排水	建物の給排水管の更新工事は行っていますか。	
		回答	1
		【回答の内容】１：平成6年度以降に更新工事を行っていない。　２：平成6年度以降に竣工、又は更新を実施しているが、漏水や赤水、詰まり、水圧不足等が生じている。３：平成6年度以降に竣工、又は更新を実施しており、問題が無い。　４：不明　５：該当なし	
		備考	
Ⅲ安全	防災管理	消防用設備等・特殊消防用設備等点検・報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	1
		【回答の内容】１：指摘あり、改善していない。　２：指摘はあるが、軽微なもの　３：指摘なし、又は対応済　４：不明　５：該当なし（点検対象施設ではない）	
		備考	
	安全管理	特殊建築物定期点検報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	5
		【回答の内容】１：指摘あり、改善していない。　２：指摘はあるが、軽微なもの　３：指摘なし、又は対応済　４：不明　５：該当なし（点検対象施設ではない）	
		備考	
Ⅳ環境	環境保全	太陽光パネルやLED照明等の省エネルギー設備を導入していますか。	
		回答	3
		【回答の内容】１：未導入　２：検討中　３：導入済　４：不明　５：該当なし	
		備考	体育館はLED照明を導入済み
Ⅴ機能	バリアフリー	バリアフリー（誘導ブロック、手すり、スロープの設置等）への対応ができていますか。	
		回答	3
		【回答の内容】１：未対応　２：一部対応済　３：対応済　４：不明　５：該当なし（市民利用がなく、対応不要） ※概ね全体の7割程度が対応している場合は「３」、7割未満だが一部対応している場合は「２」を選択している	
		備考	0

施設カルテ（調査票）

Ⅰ 施設・建物情報（続き）

建物基本情報2	11	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	12	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	13	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	14	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	15	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	16	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	17	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	18	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	19	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	20	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年

Ⅴ 施設現況

施設写真